

Panasonic
ネットワークカメラ WV-S4556LJ/S4156J/S4576LJ/S4176J
V2.36 版 リリースノート

目次

[変更履歴](#)

[ダウンロードファイルについて](#)

[バージョン履歴](#)

変更履歴

(項目末尾に「*」が付いている内容は、別途「[追加情報チラシ](#)」に説明があります)

Ver V2.36ES

<改善項目>

- SD メモリーバックアップ機能を使用している場合、該当カメラに電源が入った時刻を起点に約 24 時間周期でレコーダー側に通信エラーが発生する現象がある現象の改善

Ver V2.33ES

<改善項目>

- SD メモリーカードのフォーマット形式として「ext4」が選択可能になった
- 映像ストリームにおけるスマートコーディング設定で、オート VIQS 機能を「On」にしても、物体(顔・人・車・二輪車)の有無に関わらず、常に高画質となってしまう現象の改善・撮像モードを「4ストリーム」に設定していた場合、カメラ起動後に動作検知(VMD:Video Motion Detector)によるアラームが初回のみしか機能しない現象の改善
- カメラ用機能拡張ソフトウェアの AI 動体検知アプリケーション AI-VMD(WV-XAE200W)、及び AI プライバシーガードアプリケーション(WV-XAE201W)を有効にし、且つネットワークレコーダーとの接続で SD バックアップ録画を有効にすると、カメラが再起動する現象がある現象の改善
- CGI コマンドにてマルチキャストオートスタートを設定した場合、カメラの起動に時間がかかる現象がある現象の改善(マルチキャストオートスタートは CGI コマンドのみで設定できるもののため、設定画面にはありません)
- 録画ストリームを「JPEG(2)」に設定している状態で撮像モードを「魚眼」に変更した場合に、録画ストリームが「ストリーム(1)」に変更されてしまう現象の改善
(v2.10 以降でのみ発生する現象)
- 撮像モードが 4 画 PTZ・1 画 PTZ・4 ストリームのいずれかに設定されていた場合に照明検出抑止を「On」にしていると、動作検知アラームが機能しない現象がある現象の改善
(v2.10 以降でのみ発生する現象)

Ver V2.30ES

<改善項目>

- スケジュール切換に「昼間:Scene 1/夜間:Scene 2」が追加され、日没と日出の時間を緯度、経度から自動的にシーンファイルが切り替わるように改善
- ネットワーク-アドバンス-SNMP 設定画面に SNMP 有効/無効の設定を追加(初期値は”有効”(従来通り))
- 撮像モードに「コリドー」「魚眼+コリドー」を追加
- ライブ画面上にカメラタイトルが編集できるアイコンが表示され、ライブ画面上でタイトルが編集できるように改善(アクセスレベルが管理者権限の場合のみ編集可能)
- FTP/SFTP 機能の改善
 - 最大画像更新速度を現状 1fps から 2fps/3fps まで送信できるように改善
 - 画像送信先のサーバーを現状 1カ所から 2箇所まで設定できるように改善
(送信先 1、送信先 2として設定可能に変更)
 - プレアラーム解像度を現状 最大 1280x720 から最大 1920x1080 まで設定できるように改善
- アラーム無検知時間に 5 秒未満の設定値を追加
- i-PRO 設定ツール(iCT)との接続性を改善
- 音検知の検出対象項目(銃声、悲鳴、クラクション、ガラスの割れる音)がデフォルトで選択(有効)されている状態に変更(従来は全て”未選択”)

- 夜間などのスローシャッター動作中にフレームレートが低下し過ぎてしまう現象の改善
- 画質の改善
 - ・コントラストの改善
 - ・パンチルト動作中のオートフォーカス制御の改善
 - ・揺れ補正中の明るさ制御の改善
- 視認性を良くするために、録画ログリストの文字色を変更するよう改善
- 受話音量で設定した値(弱/中/強)より、音量が大きくなる現象の改善
- 4 ストリーム表示のライブ画面にて、ch2, ch3, ch4 ではホイールズームが動作しない現象の改善
- ライン入力の無いカメラでライブ画を表示したときに、音量の選択項目に「ライン強/ライン中/ライン弱」が表示されてしまう現象の改善
- 追加アプリの削除処理中に電源が落ちてしまった場合、アプリの登録データが破損し、以後、同じアプリが登録できなくなる現象の改善
- TLS1.3 を有効にした際、稀にネットワークレコーダーと接続できない現象の改善
- バージョン 2.10 以上の場合にルータで NATP 設定をすると、H.265/H.264 のライブ画が表示できなくなる場合がある現象の改善
- CGI コマンドの撮像モードに関するパラメータを設定時と取得時で統一化した(記載漏れのため追記 2023/3/31)

Ver V2.23ES

<改善項目>

- 白黒切り替え設定「Auto」時、電源を OFF/ON した際に画像が全体的に赤みを帯びた色になる現象の改善
- SFTP 送信が、接続するサーバーにより、できないことがある現象の改善
- カメラの H.264/H.265 配信時、高いビットレートで映像配信を行っていた場合にユーザー接続数によっては、ライブ映像が表示されなくなることがある現象の改善(バージョン V2.10~V2.20 でのみ発生する現象)
- AI 動体検知(AI-VMD)と AI プライバシーガードを同時使用時、モザイク、もしくは塗り潰しの映像配信中にスナップショット(静止画)を取得すると、再起動する現象がある現象の改善
- AI プライバシーガードでモザイク、もしくは塗り潰しの映像配信中にカメラの文字表示(カメラタイトル・時刻表示)に稀にノイズが出る現象の改善

Ver V2.20ES

<追加機能>

- FTP 機能対応*

<改善項目>

- プリインストールされている GlobalSign 社の電子証明書の社名を「i-PRO 株式会社(i-PRO Co., Ltd.)」に変更
- 混雑検知の HTTP アラームのエリアが取得できない現象の改善
- 被写体の解像度に適正なフレームレート配信ができずに、ビットレートが低い状態に維持され画質が低下していた現象の改善
- HTML 初期化機能を追加*(2022/11/10 記載漏れのため追記)

Ver V2.11ES

<改善項目>

- V2.10 へアップデートすると、起動後からピントが合わないことがある現象の改善

Ver V2.10ES

<追加機能>

- 「メンテナンス」画面の「ステータス」に、映像配信ログを追加*
- 独自アラーム通知画面に「AI-VMD アラームエリア情報」「i-VMD アラームエリア情報」を通知する機能を追加*
- 機能拡張ソフトウェア「AI 動体検知」、「AI プライバシーガード」をプリインストール(ただし、追加拡張ソフトウェアがインストールされてない状態での更新時のみ対応となります)
- 新しいグラフィックユーザインターフェース(GUI)画面に対応*
- LLDP(Link Layer Discovery Protocol)機能に対応*
- MQTT(Message Queueing Telemetry Transport)機能に対応*

- SFTP(SSH File Transfer Protocol)による画像送信機能に対応*
- 暗号化プロトコル TLS1.3 に対応(HTTPS に TLS 設定追加)*
- 機能拡張ソフトウェアの試用期間満了時、独自アラームで通知する機能を追加*
- HTTPS のサーバ証明書作成用の CSR に SAN(SubjectAlternativeName)を追加
- NTP テスト機能を追加*
- 端子アラームの動作設定に「短絡(継続)」と「解放(継続)」を追加*
- アラームテスト(コマンドアラーム用)機能を追加*
- バージョンアップ成功/失敗をシステムログに追加*
- 新しいグラフィックユーザインターフェース(GUI)画面に変更し、Internet Explorer(IE)のサポートを対象外とし、IE のみに対応していた一部の機能を削除*

<改善項目>

- 最新版ファームウェアご使用のお願いについて以下の画面に追記
 - ・バージョンアップ画面
 - ・機能拡張ソフトウェア画面
- 機能拡張ソフトウェアの人物検知性能改善
(機能拡張ソフトウェアのバージョンを 2022 年 7 月リリースされたバージョン以降にアップデートしてください)
- 機能拡張ソフトウェアで使用可能な RAM 容量を増加
 - ・(変更前)最大 150MB
 - ・(変更後)最大 250MB
- SD メモリーカード録画の「上書き」の初期設定を「On」へ変更
- AI 動体検知アプリケーションの付加情報を送信する場合、JPEG が配信できない現象の改善
- 設定画面内において、設定名称重複分の削除、ボタン配置などのレイアウト変更などの修正を実施
- セキュリティ強化の実施

Ver V2.00ES

<改善項目>

- 表示用プラグインソフトウェアなどの社名表記を「パナソニック i-PRO センシングソリューションズ株式会社 (Panasonic i-PRO Sensing Solutions Co., Ltd.)」から「i-PRO 株式会社(i-PRO Co., Ltd.)」に変更。

Ver V1.01ES

<追加機能>

- 機能拡張ソフトウェア WV-XAE300W(AI 動体検知+AI 人数カウントアプリケーション)、WV-XAE301W(AI プライバシーガードアプリケーション)の生産工場でのプリインストール化対応
但し、ソフトウェアのアップデートのみでは、機能拡張ソフトのプリインストールは行われませんので、ダウンロードサイトより入手し手動でインストールしてください。

<改善項目>

- IP アドレスの DHCP 運用において、マルチキャスト配信設定の状態ではカメラが起動すると、稀にマルチキャスト配信できないことがある現象の改善
- NTP 同期精度の改善

Ver V1.00ES

- 初版

ダウンロードファイルについて

s4156_***ES.zip は S4556LJ/S4156J/S4576LJ/S4176J のファームウェアです。
ダウンロード後、ファイルをダブルクリックし解凍(拡張子「img」に)してバージョンアップにご利用ください。

※バージョンアップの手順は、各機種取扱説明書を、ご参照ください。

ファームウェアバージョン履歴

WV-S4556LJ/S4156J/S4576LJ/S4176J

ファイル名	バージョン	Active X バージョン	SDK バージョン	サイズ	日付	備考
s4156_236ES.zip	V2.36	— (IE 非対応)	1.60	約 126MB	2023/5/30	最新版
s4156_233ES.zip	V2.33	— (IE 非対応)	1.60	約 126MB	2023/3/31	第 9 版
s4156_230ES.zip	V2.30	— (IE 非対応)	1.60	約 126MB	2022/12/8	第 8 版
s4156_223ES.zip	V2.23	— (IE 非対応)	1.60	約 126MB	2022/12/8	第 7 版
s4156_220ES.zip	V2.20	— (IE 非対応)	1.60	約 126MB	2022/9/28	第 6 版
s4156_211ES.zip	V2.11	— (IE 非対応)	1.60	約 126MB	2022/9/13	第 5 版
s4156_210ES.zip	V2.10	— (IE 非対応)	1.60	約 126MB	2022/8/3	第 4 版
s4156_200ES.zip	V2.00	4.60.04	1.50	約 126MB	2022/4/6	第 3 版
s4156_101ES.zip	V1.01	4.60.04	1.50	約 126MB	2021/12/3	第 2 版
s4156_100ES.zip	V1.00	4.60.04	1.50	約 126MB	2021/12/3	初版